



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

やらまいか

クラブテーマ：みんな仲良く!地域に、地球に奉仕しよう!

会長/林 博宣 幹事/小田伊佐浩 会報委員会/青谷友章・大仁孝泰 例会/毎週火曜日 12:30 豊川商工会議所
事務局/豊川市豊川町辺通 4-4 豊川商工会議所会館内 TEL0533-86-2535 Fax0533-86-8889 HP : <http://toyokawahoi.tank.jp/>

本年度第8回 通算1647回 2021年10月5日(火)	出席報告	会員総数	出席者数	出席率	8/10 修正出席率
		71名	43名	68.3%	52.5%

ゲスト：地区米山記念奨学委員会委員長 大橋 均さん(知立) ビジター：(なし)

★会長あいさつ

林 博宣会長



皆様、こんにちは。お久しぶりです。8月24日のガバナー公式訪問合同例会を最後に4回の例会を中止させて頂きました。

その間、書面でのクラブ通信で会長挨拶をさせて頂きました。会長挨拶は読んでいただけましたでしょうか。週末の休みを返上して、一生懸命書いたつもりですが、小田幹事からは「またスポーツネタですか、政治経済など時事ネタをいれたらどうか」と言われて心が折れました(笑)。私にとっては対面での挨拶も大変ですが、書面での挨拶も苦い勉強となりました。

昨年度、創立35周年事業として豊川市に桜の寄贈をしたことは皆様もご承知のことと思います。道路の施工業者が決まり、打ち合わせのため市役所に訪問しました。当日は早川会員にお世話になりました。苗木での贈呈のため、発注先である井澤会員にも同席をしてもらいました。時期は来年の1月頃で、場所は伊藤正幸会員の事業の前の道路になります。寄贈する桜は、豊川市からの要望でジンダイアケボノという桜です。

来週の例会は、オンライン例会のZoomの勉強会をします。旅行業界でも「LOVE愛知キャンペーン」がそろそろ動き出します。説明会は、会場とオンラインで同時に行われます。今後は、このような形が主流になると思います。まだオンライン未経験の方は、経験されることをお勧めします。コロナの次なる感染拡大の山がくるか分かりませんが、いざ

という時に使えるように、今後、運用試験も数回行っていきたくと思います。皆様のご協力を宜しくお願いします。

今月26日には、豊川クラブとの合同例会があります。今年度初めてお酒を提供する例会となります。感染対策に配慮しながら開催しますので、多くの皆様のご出席を宜しくお願いします。

★幹事報告

小田伊佐浩幹事

例会臨時変更のお知らせ
合同例会開催について
台湾台中松竹RC会員の謝さんの台中商工会議所会頭就任のご案内

★委員会報告

親睦委員会(加藤雅美委員長)
秋の行楽開催のご案内
ゴルフ同好会(近藤利行幹事長)
豊川RCとの合同コンペ開催のご案内

★米山奨学委員会担当例会

委員長あいさつ

石黒貴也委員長



本日は、米山奨学委員会の担当例会です。例年ですと米山奨学生の卓話をしていますが、今年度は

世話クラブではないので、地区の方から大橋委員長にお越し頂きました。入会間もないメンバーと我々と、もう一度、米山奨学制度について良く知って頂きたいと思えます。それでは、大橋委員長の卓話を聴いてください。

卓話「米山記念奨学事業をご理解下さい」

地区米山記念奨学委員会 大橋均委員長



こんにちは。本日は貴重なお時間をお借りして米山月間の卓話にいただきまして、誠にありがとうございます。

自己紹介を簡単にさせていただきます。知立 RC 所属で、地区に出向して6年目になります。本年度から委員長を拝命しました。各クラブさんに卓話で訪問するのは30数回やっています。本年度は、今日が初です。ロータリークラブに入会して24年ほど経ちます。職業分類は薬剤師で、薬局経営をしております。9月に63歳になりました。

正式な名称は「ロータリー米山記念奨学委員会」になります。「記念」という言葉が抜けることが多くありますが、正式名所には「記念」が入ります。

本日の卓話のご依頼事項の中に、米山事業の歴史や今の制度についてお話を頂きたいと依頼を受けましたので、そのあたりを中心にお話をさせていただきます。

豆辞典に米山記念奨学事業の特徴が載っています。公益財団法人ロータリー米山記念奨学会は、日本のロータリーが協同で運営する民間奨学団体です。米山奨学会では、日本で学ぶ外国人留学生に奨学金を支給し、支援する国際奨学事業を行っています。全国35地区の合同活動と



なっています。皆様から会費を頂いて、米山奨学事業の基本の運営資金になっています。公益財団法人になる時に、国からの指導がありまして、日本の全ロータリアンから、年額5千円前後ぐらいを頂いております。多い地区では8千円ぐらいももらっているところもあります。

歴史になりますが、1964年東京 RC の初代会長の米山梅吉氏が逝去されました。1952年に東京 RC が米山梅吉氏を称え、平和日本を世界へということで、日本の友人を増やして、平和を実践する人材を育てたいという意味から、米山基金が設立されました。1957年に日本全国の組織へ広げ、1967年に財団法人を設立しました。

米山は日本だけの奨学事業になります。国際ロータリーとの関りは、2002年ロータリー研究会のプログラムに入りました。2004年 RI 理事会で米山記念奨学事業が称賛されました。2007年ロータリーの多地区合同活動としての手続きが完了しました。2014年国際ロータリーの学友の定義拡大し、米山学友も“ロータリーの学友”になりました。2016年ソウル国際大会で初めて分科会が開催されました。

海外から優秀な学生を招き、支援するのが米山奨学事業です。この背景には、日本が二度と戦争の悲劇を繰り返さないために、平和日本を世界に伝え、国際親善と平和世界に寄与したいという願いがあり、日本に留学している外国人を支援しています。

他の奨学金制度は色々あります。米山記念奨学金の制度の特徴は、奨学生一人ずつに世話クラブをお願いしていること、世話クラブの中でカウンセラーがいることです。世話クラブには月に1回、例会に出席してショートスピーチなどしています。他の奨学制度は、口座に奨学金が振り込まれるのみですが、米山奨学制度はロータリアンと交流して、少しでも日本を理解してもらい、現金で奨学金を渡すという特徴があります。大学院生は月に14万円支給ですので、例会場で渡すことで、現金の重さ、大切さを学んでもらうためです。支給型の奨学金になりますので、返還義務はありません。

2021年度は全国で910人の奨学生がいます。中国人が43.1%です。この地区の中国人は60%です。

奨学生の選考会は毎年1月に行います。130名ぐらいの面接を1日で行います。大学から米山に推薦がありますから、かなりの狭き門ではあります。この地区では、54名の奨学生がいます。中国、モンゴル、ベトナム、ウズベキスタン、タイなどです。三河地域は、豊橋技術科学大学からの推薦が多いです。

次年度は、51名の奨学生の予定です。2年奨学の学生を抜くと35名ぐらいの新規の奨学生を決めて、皆様方に世話クラブの依頼をします。

寄付金の状況を説明します。個人寄付の全国平均は15,516円で、当地区は13,866円です。普通寄付は、全国平均は4,865円で、当地区は4,963円です。特別寄付は、全国平均10,651円で、当地区は8,902円です。

特別寄付者の割合は、全国では46.4%で、当地区では31.8%になります。米山奨学生の数では、当地区が全国1位になります。特別寄付の割合が少し少ないです。

奨学生を卒業すると学友会に入ります。愛知県だけでなく、各地区、各国に学友会は作られています。学友会として義援金など出してくれたり、ロータリアンになった学友もいます。

2年に1回、学友会の世界大会が開催されています。コロナの関係で昨年の台湾は中止になりました。次回は2023年に日本の関東で開催されます。

個人として頂く特別寄付ですが、2018年9月以降の寄付から紺綬褒章の対象になりました。個人で500万円以上、事前の申請が必要ですが、累計で500万円になると対象になります。1人目は、三重の上野RCの丸山さんです。皆さんも是非、ご寄付をお願いします。

寄付金の控除ができますので、うまくご利用いただければと思います。

米山の豆辞典に歴史から、制度の内容、詳しく載っています。

現在の理事長は、当地区のバスターガバナーの齋藤直美さんです。理事長を輩出している地区ですので、是非とも皆様のご理解ご協力の程宜しく願います。ありがとうございました。

ロータリー米山記念奨学会ホームページ

<http://www.rotary-yoneyama.or.jp/>

★ニコニコボックス

大橋 均様 米山奨学会への協力をお願いします
石黒貴也会員 本日の例会を担当します
伊藤正幸会員 通夜の会葬御礼
梅田喜嗣会員 誕生日を祝って頂き
田中健司会員 〃
半田富男会員 〃

林 博宣会員 誕生日を祝って頂き
青谷友章会員 〃
井指和昭会員 結婚記念日を祝って頂き
池田 弘会員 〃
樺山修一会員 事業所創業を祝って頂き
小田伊佐浩会員 〃
山本博史会員 〃
廣田 篤会員 入会記念日を祝って頂き
浅野 晋会員 〃
井指光基会員 〃
ゴルフ同好会 馬券売り上げの一部

★地区会議出席の報告

10月8日に地区のクラブ公共イメージ向上委員会が名古屋で行われ、雑誌広報委員会の早川委員長が出席をされました。



会報担当：青谷友章・大仁孝泰